

令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)					
事業名	現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進		担当部局	文化庁	作成責任者		
事業開始年度	令和6年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	企画調整課 寺本恒昌		
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術基本法第2条第8項、第21条～第25条 劇場、音楽堂等の活性化に関する法律第6条、第9条、第14条、第15条		関係する計画、通知等	第2期文化芸術振興基本計画 (令和5年3月24日閣議決定) 経済財政運営と改革の基本方針 2022 (令和4年6月7日閣議決定) 「PPP/PFI推進アクションプラン」(令和4年6月3日民間資金等活用事業推進会議(会長:内閣総理大臣)決定)			
政策	12 文化芸術の振興、PPP/PFI推進アクションプラン		主要経費	その他の事項経費			
施策	施策目標12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実 施策目標12-3 文化芸術を通じた心豊かで多様性のある社会の実現 国土強靱化施策、地方創生						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_12-1.pdf https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_12-3.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」(平成24年法律第49号)の施行から10年を迎え、当該法律や「劇場、音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針」(平成25年文部科学省告示第60号)の趣旨を踏まえ実施してきた、我が国の文化拠点である劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や、専門的人材の養成、普及啓発事業、劇場・音楽堂等間の連携・協力に対する支援等について、これまでの取組成果を検証しつつ、今後10年間を見据えながら、劇場・音楽堂等が、①地域の核として、②世界に響く芸術の拠点として、資するよう、場としての運営強化や、場で取り込まれる舞台芸術活動等の強化を図る。						
現状・課題(5行程度以内)	劇場・音楽堂等は、鑑賞機会の地域間格差は正や子供鑑賞機会提供、配慮を要する利用者対応(「障害者差別解消法」改正 合理的配慮義務化)、世界の芸術をリードする創造発信など、地域における文化拠点としての役割を果たすことが求められているが、事業予算減や専門人材の不足(「事業運営にあたっての課題」として「人材不足」と回答した館の割合:49.7%)、施設の老朽化といった運営上の課題を抱えている。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の施行から10年を迎え、これまでの支援施策を検証し、今後10年間を見据えた更なる機能強化が必要である。						
事業概要(5行程度以内)	我が国の劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や専門的人材の養成、普及啓発事業や鑑賞サポートへの取組等を支援することにより、我が国の劇場・音楽堂等の活性化と実演芸術の水準向上を図るとともに、居住する地域にかかわらず等しく実演芸術を鑑賞できる機会拡充を推進する。 また、18歳以下の子供たちが劇場・音楽堂等において本格的な実演芸術(オペラ、バレエ、オーケストラ、歌舞伎、能楽、演劇など)を無料で鑑賞・体験する機会を提供する取組を支援することにより、子供たちが実演芸術に親しむことができる環境づくりの推進を図る。 劇場・音楽堂等の運営上の課題については、コンセッションを活用した運営充実に必要な経費に対する支援等を実施することで、文化施設におけるサービス刷新や活性化等運営改善を図る。 文化庁支援施策の成果について調査・分析を実施し、現代的課題に対応した劇場法に基づく指針(文科省告示)の見直しについて、今後10年の劇場等の目指すべき方向性について展望しつつ検討するとともに、文化庁の劇場等活性化支援施策のあり方について検討する。						
事業概要URL	https://www.bunka.go.jp/shinsei_boshu/kobo/pdf/93836801_01.pdf https://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/chiiki/pdf/93843001_01.pdf						
実施方法	委託・請負、補助						
補助率等	○劇場・音楽堂等機能強化推進事業 ※自己収入額が助成対象経費の1/2を超える場合は、助成対象経費から自己収入額を控除した額を上限 ・総合支援事業:1/2以内かつ自己負担金の範囲内(上限7,000万円/年度) ・共同制作事業:1/2以内かつ自己負担金の範囲内 ・地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業:1/2以内かつ自己負担金の範囲内(上限4,000万円) ・劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業:助成の対象となる事業に要する旅費、運搬費の合計額を上限(上限3,000万円/団体) ○劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業:1/2(子供無料チケット代2倍、もしくは設置座席割合に応じて3,000万円もしくは4,000万円を上限) ○文化施設サービス刷新・活動活性化等運営改善推進支援事業:定額						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	4,482
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	文化振興費	-	-	単位未満を四捨五入して記入しているため、合計が一致しない場合がある。 重要政策推進枠4,482百万円			
(目)	諸謝金	-	1.2				
(目)	職員旅費	-	1.4				
(目)	委員等旅費	-	0.5				
(目)	庁費	-	1.2				
(目)	文化芸術振興委託費	-	202.4				
(目)	文化芸術費補助金	-	4,275.1				
(目)	その他	-	0				
計(A)	-	4,482					
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)							

活動内容① (アクティビティ)	我が国の劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や人材養成事業等の取組を支援 うち、総合支援事業：我が国のトップレベルの劇場・音楽堂等が行う実演芸術の創造発信や人材養成事業等を総合的に支援 共同制作事業：複数の劇場・音楽堂等が複数又は単一の実演芸術団体と共同して行う、実演芸術(音楽、舞踊、演劇)の新たな創造活動に対して支援 地域の中核事業：地域住民や実演家団体等とともに取り組む、特色ある優れた実演芸術に関する取組(公演事業、人材養成事業、普及啓発事業)を支援 ネットワーク強化：複数の道府県内の劇場・音楽堂等の相互連携・協力による巡回公演の促進により、文化芸術活動の地域間格差を解消する実施する取組を支援									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	劇場・音楽堂等における文化芸術創造活動(総合支援事業、共同制作事業、地域中核事業、ネットワーク強化事業)を支援する。	劇場・音楽堂等機能強化推進事業補助金における採択総件数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
			当初見込み	件	-	-	-	-	176	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) 補助金を交付した公演事業等の取組の成果を測るため。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度		
	劇場・音楽堂等が文化芸術創造活動を行うことによる文化芸術の活性化	採択事業一館当たりの平均入場率	成果実績	%	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	80		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	採択事業者から提供されたデータにおける「各事業の入場者数」及び「設定席数」より入場率を算出									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり) 補助金を交付し、文化芸術創造活動が活性化したことにより、実演芸術の水準向上が推進したかを測るため。									
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10年度		
	劇場・音楽堂等が行う高水準の公演実施の増加	採択事業一館あたりの高水準の公演の平均実施割合	成果実績	%	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	80		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	採択事業者から提出された報告書記載のデータ(「評価欄(受賞、インプレッション、海外からの招待、マスコミ等の評価)」)									
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり) 各補助事業の成果の結果、劇場・音楽堂等が自律的・持続的な文化芸術創造活動を行うことで、文化芸術に触れる機会が増加し、地域間格差が解消されたかを測るため。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 -年度		
	大都市圏以外での実演芸術の水準及び機会の向上に伴う地域における興味関心の涵養	趣味・娯楽の種類別行動者率(演芸・演劇・舞踊鑑賞)に係る11大都市圏以外の割合/全国割合	成果実績	%	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	80		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	根拠データ：社会生活基本調査(生活行動)趣味・娯楽の種類別行動者率									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

活動内容② (アクティビティ)		障害の有無に関わらず誰もが等しく芸術文化に触れることができる環境整備に対して支援								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		バリアフリーや多言語対応を実施する公演への支援	バリアフリーや多言語対応とした公演の採択件数	活動実績	件	-	-	-	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	-	-
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		補助金を交付した公演事業等における取組の成果を測るため。								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度	
		配慮が必要な利用者に対する環境を整備する	鑑賞サポートの実施割合	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	28	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		「劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査 報告書」全国公立文化施設協会								
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
		補助金を交付した公演事業等における取組の成果を測るため。								
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度	
		配慮が必要な利用者に対する環境を整備する	鑑賞サポートの実施割合	成果実績	件	-	-	-	-	
				目標値	件	-	-	-	33	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		「劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査 報告書」全国公立文化施設協会								
↓		成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
		補助金を交付した公演事業等における取組の成果を測るため。								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 -年度	
		配慮が必要な利用者に対する環境を整備する	鑑賞サポートの実施割合	成果実績	%	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	38	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		「劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査 報告書」全国公立文化施設協会								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		障害の有無に関わらず誰もが等しく芸術文化に触れることができる環境整備に対して支援を行うため、サポートの実施割合の増加以外の成果を測る必要がないため。								

活動内容③ (アクティビティ)	劇場・音楽堂等における組織力・専門性の強化を支援								
↓									
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	劇場・音楽堂等における組織力・専門性の強化に資する取組の実施	アートマネジメント研修の実施回数	活動実績	件	-	-	-	-	-
当初見込み			件	-	-	-	-	8	
↓	成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	アートマネジメントに関する研修の実施により、組織力や専門性の強化が推進されているかを測るため。							
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度	
	専門的人材の不足の改善	専門的人材不足を事業運営の課題とする劇場・音楽堂等の令和4年度基準値(49.7%)からの減少率	成果実績	%	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	5.0	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書								
↓	成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	研修により、組織力や専門性の強化が推進されているかを測るため。							
成果目標及び成果実績 ③-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10 年度	
	主催文化事業実施割合の向上	共催・提携による実施割合	成果実績	%	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	54.0	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書								
↓	成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	研修により、組織力や専門性の強化が推進されているかを測るため。							
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
	主催文化事業実施割合の向上	自主企画・制作による実施割合	成果実績	%	-	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	74	
達成度			%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容④ (アクティビティ)		18歳以下の子供が無料で鑑賞できる劇場・音楽堂等で行われる本格的な舞台公演(オペラ・バレエ・オーケストラ・歌舞伎・能楽・演劇など)を支援								
↓										
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		子供への舞台公演鑑賞機会の提供	採択公演数	活動実績	件	-	-	-	-	-
当初見込み	件			-	-	-	-	274		
↓										
成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		採択により補助金を交付した個別の事業において、鑑賞者へ本格的な実演芸術を鑑賞・体験する機会を提供したことで、鑑賞者が芸術に親しみを感じるようになったかどうか、無料鑑賞の取組の成果を測るため。								
成果目標及び成果実績 ④-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度	
		子供の文化芸術への親しみの向上	鑑賞者へのアンケート回答(「他の公演も鑑賞したいと思った」「どちらかというと思った」の全体回答における割合)	成果実績	%	-	-	-	-	-
				目標値	%	-	-	-	80	
達成度	%			-	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		令和5年度より開始する鑑賞者へのアンケート回答集計結果								
↓										
成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)		補助金を交付した個別の事業において、鑑賞者が芸術に親しみを感じるようになった結果、鑑賞者の意識に変化が生じたか、無料鑑賞の取組の成果を測るため。								
成果目標及び成果実績 ④-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10 年度	
		子供の文化芸術活動参加意識の向上	鑑賞者へのアンケート回答(「自分も活動したいと思った」「どちらかというと思った」の全体回答における割合)	成果実績	%	-	-	-	-	-
				目標値	%	-	-	-	80	
達成度	%			-	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		令和5年度より開始する鑑賞者へのアンケート回答集計結果								
↓										
成果目標④-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		補助金を交付した個別の事業において、鑑賞者の意識に変化が生じた結果、文化芸術活動参加について実際の行動においても変化をもたらしたかどうか、無料鑑賞の取組の成果を測るため。								
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度	
		子供の文化芸術活動開始	鑑賞者へのアンケート回答(公演を鑑賞したことがきっかけで、(鑑賞後概ね3か月以内に)舞台芸術活動を始めた)の全体回答における割合)	成果実績	%	-	-	-	-	-
				目標値	%	-	-	-	50	
達成度	%			-	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		令和5年度より開始する鑑賞者へのアンケート回答集計結果								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容⑤ (アクティビティ)	文化施設におけるサービス刷新や活性化等運営改善に関して、コンセッションを活用した運営充実に必要な経費を支援									
↓										
活動目標及び活動実績 ⑤ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	文化施設におけるサービス刷新や活性化等運営改善に関して、コンセッションを活用した運営充実に必要な経費を支援(補助)	採択件数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
			当初見込み	件	-	-	-	-	5	
↓	<p>成果目標⑤-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)</p> <p>補助金を交付した個別の事業の取組等による全国的なコンセッション導入の進捗を測るため。</p>									
成果目標及び成果実績 ⑤-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 8 年度		
	コンセッション具体化	コンセッション具体化の件数	成果実績	件	-	-	-	-		
			目標値	件	-	-	-	10		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	<p>コンセッションの実施状況(https://www8.cao.go.jp/pfi/concession/concession_index.html) 地方自治体におけるコンセッション導入具体化の件数(文化庁から自治体への聞き取り等の調査結果)</p>									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ⑤について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ⑤についてアウトカムが複数設定できない理由									
	<p>「PPP/PFI推進アクションプラン」(令和4年6月)において、「…令和4年度から公共施設等運営事業等の活用に向けた取組を抜本的に強化し、令和8年度までに10件の具体化を目標…」とされていることを踏まえて本事業の実施を実施しているところであるため、令和8年度10件をアウトカムの目標として設定する。</p>									

文化庁
4,482百万円

【補助金交付】

A: 補助事業者
2,215百万円

我が国の文化拠点である劇場・音楽堂等が行う、音楽、舞踏、演劇等の実演芸術の創造発信や、実演芸術の専門的人材の養成、実演芸術の教育普及活動、劇場・音楽堂等間のネットワーク形成等に対して、総合的に支援する。

【補助金等交付】

B 各劇場・音楽堂等
(全176事業)
2,187百万円

・地域の実演芸術の振興を牽引する劇場・音楽堂等が実演芸術の創造発信、人材養成、普及啓発事業等を実施。
・劇場・音楽堂等又は実演芸術団体が、巡回公演を実施。

委託【一般競争契約(最低価格)】

C: 委託業者
66百万円

・芸術文化情報提供事業
・研修教材の製作企画・編集・発行
・アートマネジメント研修会
・技術職員研修会
・劇場・音楽堂等スタッフ交流研修

【補助金等交付】

D: 実演芸術団体、劇場・音楽堂

障害の有無等に関わらず等しく享受できる環境整備

E: 実演芸術団体、劇場・音楽堂

子供が無料で実演芸術を鑑賞できる機会の提供を支援

F: 地方自治体
71百万円

コンセッション方式の導入促進

委託【随意契約】

G: 委託業者
10百万円

運営業務
(鑑賞サポート強化事業)

H: 委託業者
47百万円

運営業務
(劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業)

I: 委託業者
29百万円

伴走支援業務
(文化施設サービス刷新・活動活性化等運営改善推進事業)

J: 委託業者
50百万円

調査研究業務
(劇場法施行10年を踏まえた劇場・音楽堂等活動活性化に向けた調査研究)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について 記載する。費目と使途の 双方で実情が分かるように 記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	助成金	補助金	2,187	助成金	劇場・音楽堂等	50
	その他	委員手当、賃金、業務委託費、印刷製本費等	28			
	計		2,215	計		50
	C.			D.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	謝金、旅費、借損料、消耗品、会議費、通信運搬費、消費税相当額	50	補助金	鑑賞サポート強化事業	0.2
	人件費	賃金	10			
	一般管理費	人件費及び事業費の10%	6			
計		66	計		0.2	
E.			F.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
補助金	子供鑑賞体験支援事業	7	補助金	地方自治体	18	
計		7	計		18	
G.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
委託費	鑑賞サポート強化事業運営に係る経費	10	委託費	劇場・音楽堂の子供鑑賞体験支援事業運営に係る経費	47	
計		10	計		47	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	補助事業者	-	劇場・音楽堂等が行う実演芸術等への支援	2,215	補助金等交付	-	--	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	50	補助金等交付	-	--	
2	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	50	補助金等交付	-	--	
3	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	50	補助金等交付	-	--	
4	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	50	補助金等交付	-	--	
5	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	47	補助金等交付	-	--	
6	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	47	補助金等交付	-	--	
7	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	47	補助金等交付	-	--	
8	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	47	補助金等交付	-	--	
9	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	47	補助金等交付	-	--	
10	劇場・音楽堂等	-	各支援メニューに即した公演	47	補助金等交付	-	--	

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委託先	-	劇場・音楽堂等において、自主的・主体的な芸術文化活動が行われるよう、芸術文化に関する情報提供事業、アートマネジメント及び舞台技術者の研修事業を実施	66	一般競争契約 (最低価格)	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
2	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
3	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
4	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
5	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
6	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
7	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
8	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
9	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	
10	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	0.2	補助金等交付	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
2	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
3	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
4	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
5	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
6	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
7	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
8	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
9	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	
10	実演芸術団体	-	支援メニューに即した事業	7	補助金等交付	-	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	地方自治体	-	支援メニューに即した事業	18	補助金等交付	-	--	
2	地方自治体	-	支援メニューに即した事業	18	補助金等交付	-	--	
3	地方自治体	-	支援メニューに即した事業	12	補助金等交付	-	--	
4	地方自治体	-	支援メニューに即した事業	12	補助金等交付	-	--	
5	地方自治体	-	支援メニューに即した事業	12	補助金等交付	-	--	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委託先	-	鑑賞サポート強化事業の運営業務	10	随意契約(その他)	-	--	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委託先	-	劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業運営業務	47	随意契約(その他)	-	--	

活動内容⑥ (アクティビティ)	劇場法施行10年を踏まえた劇場・音楽堂等活動活性化に向けて調査研究を行う									
↓										
活動目標及び活動実績⑥ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	劇場・音楽堂等の活性化に資する調査研究の実施	調査・研究報告書	活動実績	件	-	-	-	-	1	
			当初見込み	件	-	-	-	-	1	
↓	成果目標⑥-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり) これまでの支援施策(音楽、舞踊、演劇等の実演芸術の創造発信や専門的人材の養成、普及啓発、施設間のネットワーク形成等)の成果等を検討等を実施するため。									
成果目標及び成果実績⑥-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度		
	調査研究の結果を踏まえた事業の改善や指針(文科省告示)の改定	改訂実施等の有無	成果実績	実施	-	-	-	-		
			目標値	実施	-	-	-	100		
			達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	指針(文科省告示)の改定、事業の改善									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ⑥について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ⑥についてアウトカムが複数設定できない理由									
	「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」の施行から10年を迎え、これまでの支援施策の成果を検証するために行う調査であり、単年度での実施のため。									

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	I.			J.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	委託費	文化施設サービス刷新・活動活性化等運営 改善推進事業伴走支援に係る経費	29	委託費	劇場法施行10年を踏まえた劇場・音楽堂等 活動活性化に向けた調査研究に係る経費	50
	計		29	計		50

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委託先	-	文化施設サービス刷新・活動活性化等運営改善推進	29	随意契約(その他)	-	-	-

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	委託先	-	劇場法施行10年を踏まえた劇場・音楽堂等活動活性化	50	随意契約(その他)	-	-	-